

チューター登録をしていただく皆さんへ

留学生への支援、交流に興味を持ち、チューター登録を考えてくださってありがとうございます。
ここでは、国際交流支援チーム及び留学生相談室から、本学のチューター制度について、目的や手続きについてお話ししたいと思います。ご自宅でよく読んでおいてください。

留学生相談室 園田智子

1. チューター制度について

【チューター（活動）とは】

東京大学の学部課程に4月に入学してくる留学生は1年に約50名います。皆非常に優れた日本語力を持ち、それぞれの国で優れた学力を持つ留学生たちです。多くは中国、韓国など東アジアからの留学生ですが、東南アジアやヨーロッパ、アフリカからの留学生もいます。皆さんとともに、東京大学生として4年間ともに学びあう仲間です。彼らは生活上の問題を自分で解決し、大学でも日本人学生と同様に過ごしています。

しかし、東京大学の様々なシステムや勉強、研究の方法に戸惑うことも少なくありません。そのため、東京大学では、学部1年生の留学生を対象にチューター制度を設けています。チューターの学生と留学生が一对一のペアになって、ペアごとに定期的な活動を行ないます。チューターの支援範囲は基本的に、勉強や研究の支援で、チューターの学生には規定の謝金が支払われます。

【チューター活動の内容】

チューター活動は留学生とチューターの各ペアでの話し合いによって進められますが、基本的には以下のような活動が考えられます。

- 1) 日本語の添削・指導：留学生のレポートや宿題の日本語チェックなどです。
- 2) 課題やレポートの作成の支援・補助：言葉だけでなく、レポートの書き方や、文書の作成、発表の準備や図書館利用の方法など、具体的な学習スキルの支援についても含まれます。
- 3) 不得意分野の学習支援：母国での学習内容と、日本での学習内容に開きがある場合、学習に困難を感じる留学生もいます。特に理系科目で支援が必要です。
- 4) 日本での生活でわからないことや困ったことがあるとき、サポートしてあげてください。

【チューターの要件・任期等】

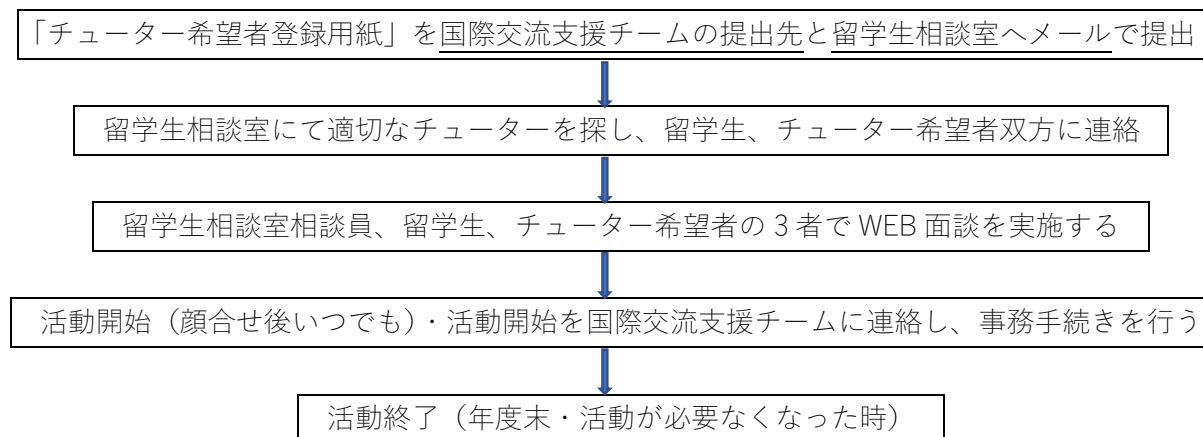
本学の学生（研究生は除く）であればどなたでもチューターになることができます。ただし、留学生の場合は学部3年生以上の学生としています。チューターの任期は、新年度の4月から年度末の3月までの1年間です。夏休み期間なども含まれており活動を継続して構いません。活動場所は限られていません。両者にとって都合の良い場所を決めて行ってください。

- * 同国人の先輩の場合は4月から8月まで。その場合9月から3月まで他のチューターがつくことが可能です。
- * 留学生が日本国外にいる間の活動は認められません。

2. チューター登録の流れと事務手続き

チューター登録とその後の手続きについてご説明します。登録後の流れは以下の通りです。

(※COVID19 の感染状況を踏まえ、例年と異なり、窓口を経由しない手続きとなっています。)



* 活動終了後にアンケートの入力をお願いすることがあります。

【チューター登録方法】

登録ご希望の場合は、「学部チューター希望者登録用紙」を下記リンクからご提出ください。

提出先1：教務課国際交流支援チーム [個別チューター希望者登録フォーム](#)

※登録フォームへのアクセスは、UTokyo Accountでのログインが必要です。

提出先2：留学生相談室 krsoudan@io.c.u-tokyo.ac.jp

【チューター活動開始に伴う事務手続き】

ペアの留学生が決まったら、必要な手続きや提出書類をお知らせしますので、速やかに国際交流支援チーム (ryugakusei-g.c@gs.mail.u-tokyo.ac.jp) にメールで連絡してください。

【チューター活動中の事務（謝金）手続き】

1. 謝金額と謝金支給対象期間について

時給 1,020 円（2020 年 1 月現在）。1 ヶ月のチューター活動は 10 時間以内、1 日のチューター活動は 8 時間以内と決められています。

2. チューターの謝金支給手続き

チューター活動を行った時間を「出勤表」に記録し、毎月末に国際交流支援チームから案内される指定のリンクへ提出先してください。この手続きを怠ると謝金が支払われません。

3. チューター活動の意義と相談先について

【チューター活動体験者の声】

日本人学生の皆さんにとって自分の勉強や研究で忙しい中、時間を割いて留学生の支援をするこ
とにはどんな意義があるのでしょうか？チューター活動経験者の声を集めました。

学部留学生は皆さんとともに学んでいくもっとも近い外国人です。ぜひ、彼らと知り合い、よい
交流を続けていっていただきたいと考えています。

Aさん（教養2年生）

Bさんのチューターになり、半年間サポートして来ました。特に去年自分も
そうだったんで、実験レポートに苦しんでいたAさんの気持ちがよくわかり
ました。十分サポートできたかはわからないけど、Aさんに、君がいなかったら、単位を落としていた、本当に助けられたと感謝されて、役に立てたと
わかってほっとしました。



Cさん（教養1年生）

自分は少しD国にいた時期があって、そのときに現地の人にすごく助けてもらったので今度
は自分がお返しをしたいなって思っ。たまたま留学生のEさんとは同じドイツ語をとってい
たので、毎週ドイツ語と一緒に勉強しました。F国の留学生のEさんと、日本語と一緒にドイ
ツ語の勉強をするって面白い経験でした。チューター活動期間は終わったけど、彼とはこれか
らもうずっといい友人関係でいられたらいいなと思います。

Gさん（総合文化研究科2年）

私は、留学生Hさんのチューターになりました。最初はお互いに何をすればいいか、ちょっとアイ
デアがなくて、おしゃべりをしている時間が多かったのですが、日本でなかなか友人ができないと
悩んでいるようだったので、1週間に一回は会って、いろいろなテーマでたくさん日本語で話すよ
うにしました。私は1語にも興味があったので、ときどきHさんに教えてもらうこともありました。
また、友人関係が増えればいいなと思ってできるだけ私の友人たちと一緒にランチをする機会を
作ったりしました。日本でこんなに話をするのができた日本人は初めてですと言われて、恥ずか
しいようなとてもうれしい気持ちになりました。

チューター活動 Q&A

以下のたくさんのQは、チューターさんから寄せられたご相談です。チューター活動をしている
とき、皆さんならどうするでしょうか？

Q 留学生とどんな活動をしたらいいのかわかりません。留学生もあまりやってほしいことを話
してくれないし、会うたびなんとなくおしゃべりして終わってしまいます。これでいいんで
しょうか？

Q 留学生にレポートが間に合いそうもないので、代わりに書いてくれないだろうか頼まれま
した。

- Q 留学生からもう一人留学生の友達も一緒にチューターをやってくれないかと頼まれました。
- Q 留学生に、保証人になってほしいと頼まれました。
- Q 留学生と突然連絡がとれなくなっていました。
- Q 最近留学生の様子がおかしいです。ホームシック？なのか、落ち込んでいる様子で顔色が悪いです。
- Q 私は女性ですが、チューターをしている留学生は男性です。今度私のうちで勉強会をしたいと言われました。断ったほうがいいでしょうか。

【活動上の注意】

1. 金銭の貸し借りや留学生の保証人になることはせず、留学生相談室へご相談ください。
2. 留学生との連絡が取れなくなった場合は、国際交流支援チーム、留学生相談室へご一報ください。
3. 留学生と活動中に事故、怪我、病気などがあった場合は、救急などへ連絡すると同時に、国際交流支援チーム、留学生相談室へご連絡ください。
4. 女性だけで男性の家へ行ったり、女性を男性の部屋へ招いたりして誤解やハラスメントが起こらないよう気を付けてください。

チューターの皆さんにお願いしたいことは、チューター活動で悩んだり、チューター活動の範囲外の相談を受けた場合は、一人で抱え込まず、国際交流支援チームや、留学生相談室へぜひ、相談していただきたいということです。問い合わせ先は以下の通りです。

問い合わせ先：

☞ 教養学部 教務課 国際交流支援チーム（アドミニストレーション棟 1F）

開室時間：月～金 10:00～12:30、13:30～16:00

Email：ryugakusei-g.c@gs.mail.u-tokyo.ac.jp

☞ 総合文化研究科・教養学部 留学生相談室（101 号館 2F）

開室時間：月～金 10:00～17:00

園田智子（留学生相談担当 専任講師）

Email：krsoudan@io.c.u-tokyo.ac.jp